

平成23年7月分 香川県の販売電力量について

需要の概要

平成23年7月の販売電力量は、6億5千6百万kWh時、前年比97.7%となった。

【需要の内訳】

家庭用などの「電灯」は、6月下旬から7月中旬にかけての気温が前年に比べ高めに推移し、冷房需要が増加したことから、前年比100.3%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、東日本大震災を契機とした節電が継続していることに加え、昨年7月下旬の猛暑による需要増の反動もあり、前年比94.9%となった。

産業用の「大口電力」は、紙・パルプ、化学が前年を上回ったものの、鉄鋼、機械などが前年を下回り、前年比97.3%となった。

需要実績

		(百万kWh時)	
		電力量	前年比
特定規模需要以外の需要	電灯	191	100.3%
	電力	38	97.5%
	計	229	99.8%
特定規模需要(自由化対象)	業務用電力	178	94.9%
	産業用電力	249	97.8%
	うち大口電力	(190)	(97.3%)
	計	427	96.6%
販売電力量計		656	97.7%

(参考1) 販売電力量の前年比の推移

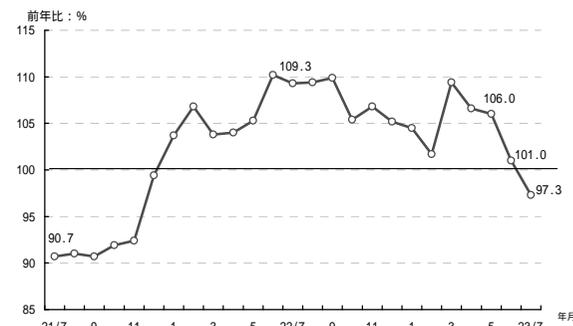


大口電力の主な産業別内訳

	電力量	前年比		
		23/7月	23/6月	23/5月
食料品	21 (10.9%)	98.9%	104.7%	104.1%
紙・パルプ	16 (8.6%)	102.6%	103.1%	106.3%
化学	31 (16.6%)	100.2%	104.9%	105.4%
石油・石炭	25 (13.1%)	97.1%	97.1%	110.2%
鉄鋼	10 (5.2%)	74.4%	79.7%	93.0%
機械	32 (16.7%)	95.9%	102.7%	101.2%
その他	55 (28.9%)	99.9%	103.7%	110.1%
合計	190 (100%)	97.3%	101.0%	106.0%

()内は、構成比

(参考2) 大口電力の前年比の推移



(参考3) 高松市平均気温

	23/6月				23/7月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
実績	21.8	21.8	28.4	24.0	26.8	27.4	27.7	27.3
平年差	0.2	1.2	4.2	1.0	1.0	0.4	0.5	0.3
前年差	0.3	2.0	2.6	0.1	0.1	0.7	2.1	0.5